

令和7年度第1回北薩地区小・中・義務教育学校校長研修会

令和7年4月25日（金）

1 目的	県及び地区教育行政の重点施策並びに共通実践事項等について理解を深めるとともに、学校経営上の課題を適切に理解し、その解決に資する。	
2 会場	薩摩農村環境改善センター（さつま町）	
3 出席者	各小・中・義務教育学校校長 各市町教育委員会教育長，学校教育課長，指導主事 等	
4 内容	(1) 開会の挨拶及び所長講話 所長 (2) 教育事務所の重点施策等説明 ア 総務課 総務課長 イ 管理課 管理課長 ウ 指導課Ⅰ 指導課各指導主事 ＜昼食・休憩＞ エ 指導課Ⅱ 指導課各指導主事	(3) 事例発表 薩摩川内市立平佐西小学校 新田 賢一 校長 (4) 協議説明（研究協議説明を含む） 指導課長 (5) 研究協議「授業改善に向けた校内研修の活性化」 (6) まとめと指導 指導課長 (7) 閉会の挨拶 阿久根市教育委員会教育長

5 様子



開会の挨拶及び所長講話



事例発表

薩摩川内市立平佐西小学校 新田 賢一 校長



閉会の挨拶

阿久根市教育委員会教育長



研究協議

「授業改善に向けた校内研修の活性化」

6 感想・意見

研修会の内容について（満足 82%，概ね満足 18%，やや不満足 0%，不満 0%）

- ・ 所長講話を受けて、日頃からどんな校長であるべきか、校長像をしっかりとっておくことが大切であると痛感した。どんな校長であるべきかを日々自分自身に問いかけながら、一日一日を大切に過ごしていきたい。
- ・ 授業改善に関して、学校の課題解決の方法をチームで考え、「北薩の授業づくり3ポイント」を踏まえた学習者主体の授業づくりについて研究を深めていきたい。
- ・ 事例発表では、校長が職員と語ることの大切さを感じた。キャリアステージごとに、寄り添い、承認し、感謝することで信頼関係を築き、自走する学校組織・魅力ある学校をつくることを目指していきたい。
- ・ 研究協議では、同規模の学校と課題と改善点を共有することができた。
- ・ 研究協議では、学力向上に関する校内研修の在り方を見直す必要があると感じた。時間と労力をかけたわりには、学力向上に結び付かないこともある。教師の個のスキルアップにつながる校内研修にしたい。